



【松宝苑の健康経営宣言！ホームページに掲載】

2018年5月、当法人では、全国健康保険協会『かながわ健康企業宣言』事業に参加し、法人全体で健康づくりに取り組むことを宣言。以来、様々な取り組みを実践し健康経営に取り組んでまいりました。

以下、改めてホームページに掲載し、当法人の取り組みを内外に発信します。

くすの木通信でも、職員の健康づくりの実践風景などをあわせて紹介させていただきます。

【健康企業宣言証】

かながわ健康企業宣言証

社会福祉法人 松宝苑
理事長 山本 丈男

当社は、従業員一人ひとりが、心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場環境の構築を目指し、以下を宣言します。

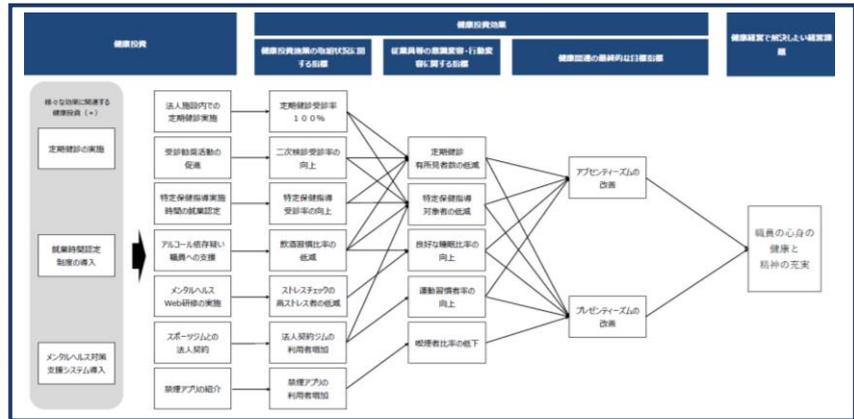
- ①経営者自身が率先して、健康づくりに取り組みます
- ②健康づくり担当者を設置します
- ③当社の健康課題を把握し、改善に努めます
- ④協会けんぽと連携し、健康づくりを推進します
- ⑤労働基準法、労働安全衛生法などの法令を遵守します
- ⑥健康づくりに向けて次の取り組みを実施します
 - ・保健指導の利用
 - ・過重労働対策
 - ・メンタルヘルス対策

上記の企業は以上のとおり、健康宣言をしたことを証します。

平成30年5月1日
全国健康保険協会 神奈川支部
支部長 吉原 利夫

全国健康保険協会 神奈川支部
協会けんぽ

【健康経営戦略マップ】



※健康経営に掛かる認証状況

協会けんぽかながわ支部 神奈川健康企業宣言 ☆済
経済産業省 健康経営優良法人（大規模法人） ☆申請中

■目的

当法人では、『職員が人生の目標を考え、心を豊かにできる働きやすい職場環境を整える』ことを法人目標に掲げ、その実現のために健康経営を実践し、職員一人ひとりが、心身ともに健康で、いきいきと働くことができる職場環境の構築を目指します。

■体制

当法人では、経営幹部である施設長を、法人の健康経営推進の責任者とし、各事業所の毎月の衛生委員会で健康経営の活動を推進し、活動内容を理事会へ半期に1回ごとに報告することで、法人全体で健康経営に取り組んでいます。

■主な取り組み

1. 二次検診の受診率向上

当法人では、衛生管理者が中心となって、精密検査をはじめとする二次検診の対象者に定期的に受診勧奨を行い、二次検診の受診率向上に取り組んでいます。

【二次検診の受診率 2020年度実績：80.0%、2021年度目標：90.0%】

2. メンタルヘルス対策

当法人では、職員数が50名未満の事業場を含む、全ての事業場で年1回ストレスチェックを行い、メンタルヘルスに関する研修の受講を促進することで、職員が自らのストレス状況を適切に把握して、精神的に安定して働ける職場環境作りに取り組んでいます。

【高ストレス者の割合 2020年度実績：4.6%、2021年度目標：4.0%】

3. 運動習慣者率の向上

当法人では、就業時間内にラジオ体操の時間を設ける、近隣のスポーツジムと法人契約を結び、職員に利用を促す等、運動に係る様々な取り組みを行うことで、運動習慣者率の向上に取り組んでいます。

【運動習慣者率 2020年度実績：14.0%、2021年度目標：30.0%】

■健康関連の最終的な目標指標

①アブゼンティーズム（1年間に病気により欠勤した日数）

2020年度実績：1.4日、2021年度目標：1.0日

②WHO-HPQの絶対的プレゼンティーズム（0～100点）

2020年度実績：57点、2021年度目標：60点

♥仕事の疲れはヨガでリフレッシュ！



～湘南くすの木ヨガクラブの皆さん～

♥「おうちで+10（プラステン）超リフレッシュ体操」を動画で実践。

※厚生労働省では生活習慣病の特性や運動・食事・禁煙など個人の生活習慣の改善の重要性について、国民の一人ひとりの自覚を高め、健康づくりを推進するため様々な啓発活動を展開しています。



～特別養護老人ホームの職員～



♥そのほか健康増進を目的とした福利厚生として、近隣のスポーツ・フィットネスジムが利用できる職員特典も用意されています！